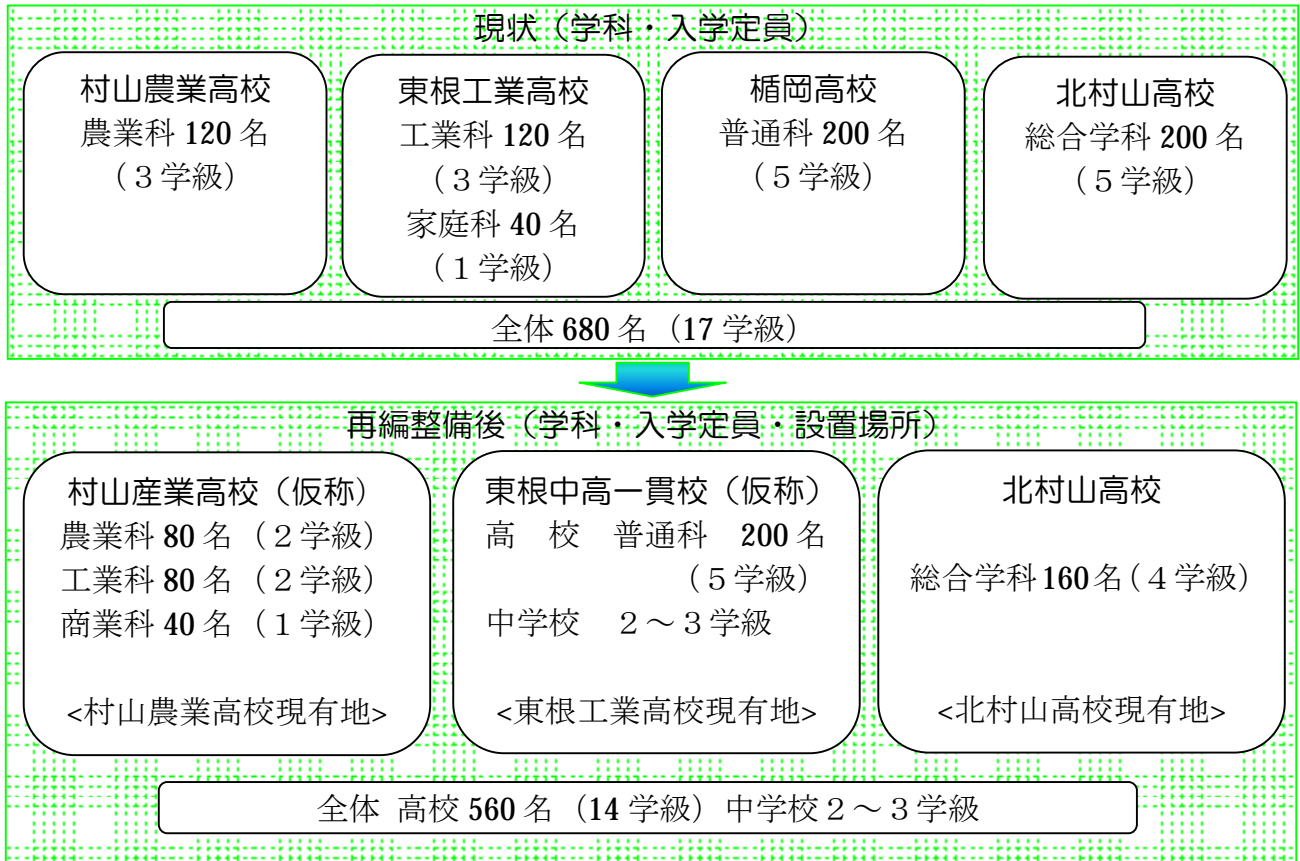
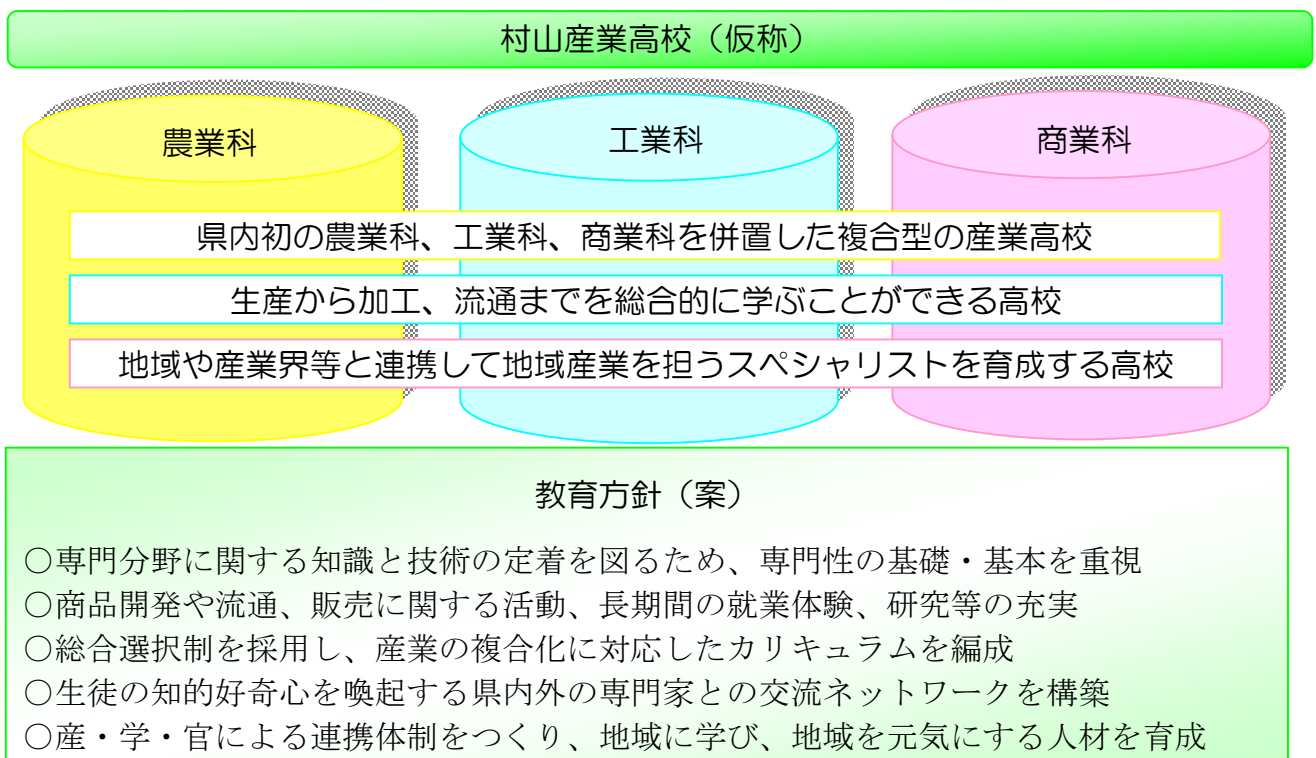


北村山地区の県立高校再編整備計画の骨子について

1 高校の設置



2 学校の特徴



東根中高一貫校（仮称）

普通科

6年間の継続的な教育活動を展開する県内初の併設型中高一貫教育校

子どもたちが描く将来の希望と6年間の学びとが直結する学校

専門性の深化・高度化を図る探究的な学習活動を実現する学校

豊かな体験活動等を通して、個性や創造性を伸ばすことができる学校

教育方針（案）

- 6年間を見通した系統的な教育課程を編成
- 教師が子どもとじっくり向き合い、生徒一人ひとりの希望や実態に即した学習を可能にする少人数学級
- 自ら設定した課題について調査・研究し、結果を整理・発表する学習を充実
- 外国語教育や理数教育を充実させ、実践的なコミュニケーション能力や、数学的論拠に基づいて判断する態度を育成
- 大学・研究機関と連携した課題研究や、地域の企業・人材などを積極的に活用した体験活動を充実
- 子どもたち同士が交流し、連携しあう活動を促進

北村山高校

総合学科

普通科や専門学科の枠を越えた新しいスタイルの総合学科高校

多様な進路希望や興味・関心に応じて、幅広い科目から選択して学習できる高校

人・地域・世界・自然とかわる総合コミュニケーション能力を育成する高校

教育方針（案）

- 衣食住、保育、介護等の生活産業、情報産業の進展に対応できる系列を設置
- 少人数授業等、多様で弾力的な授業形態で、表現力、コミュニケーション能力を育成
- 高校入学後に将来の進路への自覚を深めることができ、選択による学習により大学等への進学や就職に対応
- 地域貢献活動を通じた環境教育を実践し、地域に根ざした学校づくりを推進